

青森市指定管理者選定評価委員会審査結果

1 対象施設

- (1) 施設名 北部地区農村環境改善センター
(2) 所在地 青森市大字奥内字宮田41番地3

2 選定方法

(1) 選定基準及び配点

項目	選定基準	配点
1 管理運営全般について (20点)		
a. 管理運営方針	・管理運営方針が施設の設置目的に合致しているか ・市の求めに柔軟に対応できるか	10点
b. 地域や関係団体との連携	・交流、協力に対し積極的か ・具体性があるか	10点
2 管理について (50点)		
a. 地元雇用への配慮	・市内在住者の雇用について配慮があるか	5点
b. 職員等の配置計画	・適正な配置がなされているか ・施設管理の経験者はいるか	5点
c. 職員の雇用・労働条件について	・職員の雇用・労働条件の向上に努めているか	5点
d. 職員等の研修計画	・職員の育成に方向性があるか ・職員研修の内容及び回数は適切か	5点
e. 施設管理計画	・管理保守点検業務が適切に行われているか	10点
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	・的確な対応であるか ・事故防止に向けて取り組んでいるか	5点
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	・個人情報保護の職員への周知方法が適切か ・具体的な保護策を講じ、内容が適切か	5点
h. 環境保全、負荷低減への取組	・環境保全の職員への周知方法が適切か ・具体的な取組案があり、内容が適切か	5点
i. 福祉に関する取組	・障がい者等への対応は適切か	5点
3 運営について (40点)		
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	・平等な利用確保の方針は明確か	5点
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	・要望を運営に反映する工夫がされているか ・現実的な手法であるか	5点
c. サービス向上の対策	・利用者に対するサービスの向上が見込まれるか ・苦情処理の体制は明確か ・定期的な自己評価を行うか	10点
d. 来館者を増加させるためのPR及びイベントの実施計画又は自主事業	・利用促進策は具体的であり、実現可能か (d-1:10点) ・自主事業の内容が具体的であり、効果が見込めるか (d-2:10点)	20点
4 効率性について (25点)		
収支計画	・経費の額が妥当であるか ・経費の縮減等に係る方策について工夫されているか	25点

(2) 個別項目採点基準 (※「4 効率性について」を除く)

配点	
10点	<p>大変よい よい 普通 (標準的) やや不十分 不十分 全く不十分</p>
5点	<p>大変よい よい 普通 (標準的) やや不十分 不十分 全く不十分</p>

■「4 効率性について」の採点基準

効率性についての点数 = {①基本点+経費縮減の配点 (②経費縮減率×③1%あたりの配点)}
×④管理運営全体 (効率性の項目を除いた全項目) の獲得点の割合

①基本点 = (配点/2)

②経費縮減率 = {1 - (提案額/指定管理料基準額)} × 100

③1%あたりの配点 = {(配点/2)/20}

④管理運営全体の獲得点の割合 = {管理運営全体の獲得点 / (管理運営全体の配点/2)}

<参考> 基本点+経費縮減の配点について {①+ (②×③)}

経費縮減率 (%)	20	15	10	5	0
基本点+経費縮減の配点 {①+ (②×③)}	25	21.875	18.75	15.625	12.5

- ・経費縮減率は最大20%とします。
- ・1%縮減で、基本点に0.625点加算され、最大25点となります。
- ・得点に小数点以下の端数が生じた場合は小数点第3位を四捨五入します。
- ・指定管理料基準額は上限額となることから提案額が指定管理料基準額を上回る場合は失格となります。

○最低基準点について

最低基準点の設定について、業務の質を一定以上に維持する観点から、

- ・選定基準項目のうち「4 効率性について」を除き、
- ・それ以外の選定基準項目をすべて「普通」とした点数

の合計66点を最低基準点とし、応募者の合計得点がかこれに満たない場合は失格となります。

(3) 青森市指定管理者選定評価委員会委員

委員長	館山 公	企画部次長
副委員長	工藤 拓実	総務部次長
委員	松本 大吾	青森大学准教授
委員	西村 晴夫	東北税理士会青森支部税理士
委員	加福 拓志	福祉部次長
委員	小笠原 聡	浪岡振興部次長

(4) 青森市指定管理者選定評価委員会開催日 令和4年10月11日(火)

3 応募団体名 青森市北部地区農村環境改善センター管理運営協議会

4 審査結果

項目	配点	最低基準点	候補者	摘要
1 管理運営全般について (20点)				
a. 管理運営方針	10点	6点	6.33点	施設の設置目的に基づき、適正に管理運営していく提案あり
b. 地域や関係団体との連携	10点	6点	6.33点	地元町会や関係団体との連携提案あり
2 管理について (50点)				
a. 地元雇用への配慮	5点	3点	5.00点	地元雇用に関する取組提案あり 地元雇用者率100%
b. 職員等の配置計画	5点	3点	3.17点	有資格者や経験者等を適正配置する提案あり
c. 職員の雇用・労働条件について	5点	3点	3.00点	労働法令を遵守し、雇用・労働条件の向上に努める提案あり
d. 職員等の研修計画	5点	3点	3.17点	全職員を対象に行う研修の提案あり
e. 施設管理計画	10点	6点	6.33点	仕様に基づく施設維持管理計画の提案あり
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	5点	3点	3.17点	危機管理マニュアル・災害対応マニュアル整備済 防災訓練の実施提案あり
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	5点	3点	3.67点	個人情報保護マニュアル整備済 保管場所の厳重管理等、個人情報保護に努める提案あり
h. 環境保全、負荷低減への取組	5点	3点	3.17点	「青森市環境方針」に基づく取組の提案あり
i. 福祉に関する取組	5点	3点	3.00点	車椅子の貸出等、障がい者等へ適切に対応していく提案あり

3 運営について (40点)				
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	5点	3点	3.83点	抽選制度の活用等、平等な利用を確保するための提案あり
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	5点	3点	3.67点	意見箱の設置等による把握、反映方法の取組提案あり
c. サービス向上の対策	10点	6点	6.33点	サービス向上の取組や苦情への対応等の提案あり
d. 来館者を増加させるためのPR及びイベントの実施計画又は自主事業	20点	12点	14.16点	利用者を増加させるための情報発信及び事業実施に関する提案あり
4 効率性について (25点)				
収支計画	25点	—	16.89点	経費の縮減等に係る方策あり
合計点	135点	—	91.22点	
最低基準点	—	66点	74.33点	「効率性について」を除く

5 指定管理者候補者

- (1) 名称 青森市北部地区農村環境改善センター管理運営協議会
(2) 住所 青森市大字奥内字宮田41番地3
(3) 代表者 会長 工藤 久米司

6 指定期間 令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間

7 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「効率性について」を除いた得点(74.33点)が最低基準点(66点)以上を獲得していること。